

第12回日本薬局管理学会研究会年会プログラム 「多職種でつなぐ連携の輪」

I. 開会式 12:00~12:10

II. 基調講演 12:10~13:20

座長 北里大学 薬学部 教授 鈴木 順子

地域包括ケアの推進において考えるべきこと

大磯町地域包括支援センター 統括管理者 木内 健太郎

III. シンポジウム 13:30~16:00

テーマ「がん患者に寄り添うために必要なこと」

座長 南日本薬剤センター薬局 山門 慎一郎
望星大磯薬局 飯塚 敏美

13:30~13:40 シンポジウムの趣旨説明

望星大磯薬局 薬局長 ○飯塚 敏美

13:40~14:10 患者の視点からみえた多職種の重要性

ACメディカル株式会社 代表取締役副社長 ○昌原 清植

14:10~14:40 外来がん治療認定薬剤師としての実績と課題

株式会社望星薬局 外来がん治療認定薬剤師 ○滝澤 健司

14:40~15:10 訪問看護師が提言するがん患者ケアにおける在宅医療連携

東海大学医学部附属大磯病院 訪問看護認定看護師 ○山崎 慶

15:10~15:40 在宅医療現場に必要な臨床推論の知識

東京薬科大学薬学部 医療実務薬学教室 助教 ○川口 崇

15:40~16:00 総合討論

IV. 特別講演 16:10~17:10

座長 東京薬科大学 薬学部 教授 平野 俊彦

「がん患者への薬学的指導とQOL向上に薬剤師は何を実践すべきか」

～ファーマシューティカルケアの成果と情報活用について～

国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 薬剤部 副部長 伊藤 忠明

V. 閉会式 17:10~